

道の駅平泉の愛称が決定

現在整備を進めている道の駅平泉について、親しみと愛着があり平泉らしい道の駅とするため、公募により広く愛称を募集しておりましたが、このたび、愛称選考委員会における選考を経て、次のとおり愛称を決定しましたので、お知らせします。

【愛称】 黄金花咲く理想郷（くがねはなさくりそうきょう）

【選定理由】

奈良時代、日本で初めて宮城県から金が産出された時、国中が沸き立ちました。歌人である大伴家持（おおとものやかもち）が、その慶びを表したとされる「天皇（すめろぎ）の 御代栄む（みよさかえん）と東（あずま）なる 陸奥山（みちのくやま）に金（くがね）花咲く」という歌が、『万葉集』に収められています。そののちにこの歌は、類似した歌となって金に関わる地域に広がり、「世界遺産平泉」の構成資産である金鶏山にも伝えられています。

「黄金」をイメージする作品は、多数応募されました。その中でも決定された作品の「黄金花咲く」は、産金地としての東北を連想させるものです。さらに「理想郷」は、「世界遺産平泉」の理念である「生きとし生けるものすべての平等と共生」を意味していることから、道の駅平泉をより強くアピールすることが期待できるものとして決定いたしました。

【応募の状況】

○応募期間 平成 28 年 5 月 2 日～27 日

○応募総数 応募者 70 人 応募総数 121 件

地域別

町内	県内	県外	不明	計
17	46	6	1	70

年齢別

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	計
3	—	6	3	8	21	16	4	9	70

【選考委員会の状況】

○選考日 平成 28 年 6 月 8 日（水）

○場 所 平泉町役場 202 会議室

○選考会委員

	所 属 等	氏 名	備 考
1	東北大学 准教授	平 野 勝 也	学識経験者
2	平泉商工会 会長	千 葉 庄 悦	商業関係者
3	いわて平泉農業協同組合 常務理事	千 葉 長 吉	農業関係者
4	農事組合法人 アグリ平泉 代表理事	佐々木 正	農業関係者
5	(一社)平泉観光協会 会長	泉 信 平	観光関係者
6	ダイニング志羅山	千 葉 佳代子	一般
7	岩手河川国道事務所 副所長	木 越 養 一	国土交通省